令和　8 年度 12月補正予算　主要な事業の説明書

（一般会計）

令和8年第4回 嬉野市議会定例会提出

【様式1】　　令和8年度　12月 補正予算　事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款 3 民生費	項 2 児童福祉費	目 1 児童福祉総務費	事業名	放課後児童健全育成事業
総合計画による位置づけ	基本方針	ともに支え笑顔あふれるまちづくり		政策分野	①結婚・妊娠・出産・子育て

実施主体	市	所属部	福祉部	所属課	こども未来課	予算書ページ	34～35	新規		継続	○

1. 事業の目的・効果

労働等により、保護者が昼間家庭にいない小学校児童に対し、放課後の適切な遊び、及び生活の場を提供し、子どもの状況や発達段階を踏まえながら、児童の健全育成を図る。

2. 事業内容

令和8年度実施場所　五町田小学校(4クラブ)、久間小学校(2クラブ)、塩田小学校(1クラブ)、嬉野小学校(4クラブ)、轟小学校(1クラブ)、吉田小学校(2クラブ)、大草野小学校(1クラブ)、大野原小学校(1クラブ)　計16クラブ
民営放課後児童クラブ(1クラブ)
※祝祭日、日曜、お盆(8/13～8/15)、年末年始(12/29～1/3)を除く

3. 全体計画

事業期間 令和 5 年度 ～ 令和 8 年度　事業費(千円) 918,790

実施年度			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業内容			放課後児童健全育成事業	放課後児童健全育成事業	放課後児童健全育成事業	放課後児童健全育成事業
事業費(単位:千円)		補助率	193,873	216,800	242,152	265,965
財源内訳	国庫支出金	1/3	58,097	66,667	75,071	80,333
	県支出金	1/3	58,157	66,020	74,176	80,333
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	その他		17,299	18,501	18,664	18,800
	一般財源		60,320	65,612	74,241	86,499

4. 本年度の事業費内訳

内容		予算額(単位:千円) 補助	単独
旅費	普通旅費:11,000円		11
需用費	消耗品費:50,000円、印刷製本費:100,000円、光熱水費:3,296,000円	3,796	150
	修繕料:500,000円		
役務費	通信運搬費:117,000円、手数料:232,000円、保険料:95,000円	95	349
委託料	業務委託等:217,572,000円、警備:231,000円、送迎:682,000円	218,485	
	【今回追加補正】		
	委託料:12,095,000円(補助基準額増)	12,095	
備品購入費	座卓4脚	84	
負担金、補助及び交付金	民営放課後児童クラブ(間接補助)	29,969	
	【今回追加補正】308,000円(補助基準額増)	308	
償還金，利子及び割引料	放課後児童健全育成事業償還金(前年度国庫補助金)		
	【今回追加補正】		
	前年度実績による:623,000円		623
計		264,832	1,133

5. その他参考となる事項

当初予算事業費　252,939千円
12月補正事業費　13,026千円
(補正財源内訳) 国庫支出金　2,458千円
県支出金　2,458千円
一般財源　8,110千円

補正後事業費　265,965千円

【補正内容】 ・「子ども・子育て支援交付金要綱」改正に伴う補助基準額増額
・放課後児童健全育成事業償還金(前年度国庫補助金)

【様式1】　　令和8年度　12月 補正予算　事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	2 障がい者福祉費	事業名	障がい者自立支援給付費(介護・訓練等給付)				
総合計画による位置づけ	基本方針	ともに支え笑顔あふれるまちづくり					政策分野	③障がい者福祉				
実施主体	市	所属部	福祉部	所属課	福祉課		予算書ページ	32	新規		継続	○

1. 事業の目的・効果

障がい者自らが障がい福祉サービスを選択し、サービスを提供する指定事業者・施設との契約によりサービスを利用することを目的とする。
本人の所得に合わせて利用料を決定し、経済的負担を軽減し、福祉の増進に資する。

2. 事業内容

○居宅介護:ホームヘルパーが入浴、排せつの介助又は掃除、洗濯、食事の用意などの支援を行う。
○短期入所:家族等支援者が不在のとき、1人暮らしの人が支援が必要な時等に、施設を利用し支援を受ける。
○施設入所支援サービス:家庭での生活が困難な者等が施設に入所し、年間を通して支援を受ける。
○就労支援サービス:障がいを持つ者で一般就労が困難な者に対し、日中活動として働く場を提供する。

3. 全体計画

事業期間 令和 5 年度 ～ 令和 8 年度　事業費(千円) 3,675,708

実施年度			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業内容			・居宅支援サービス ・施設支援サービス	・居宅支援サービス ・施設支援サービス	・居宅支援サービス ・施設支援サービス	・居宅支援サービス ・施設支援サービス
事業費(単位:千円)		補助率	850,629	898,183	940,850	986,046
財源内訳	国庫支出金	1/2	427,732	447,431	463,565	496,485
	県支出金	1/4	213,866	223,715	231,782	248,242
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	その他					
	一般財源		209,031	227,037	245,503	241,319

4. 本年度の事業費内訳

内容		予算額(単位:千円) 補助	単独
役務費	手数料(障がい者自立支援給付費事務)		1,119
扶助費	障がい者自立支援給付費(介護・訓練等給付)	973,484	
	【今回追加補正】	11,443	
	利用実績見込増によるもの		
計		984,927	1,119

5. その他参考となる事項

※補助概要等については当初予算と同じ
当初予算事業費　974,603 千円
12月補正事業費　11,443 千円

(補正財源内訳)

国庫支出金	6,245 千円
県支出金	3,122 千円
一般財源	2,076 千円

補正後事業費　986,046 千円

【様式1】

令和8年度　12月 補正予算　事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費	事業名	ハウス団地整備事業				
総合計画による位置づけ	基本方針	進化と創造、活力みなぎるまちづくり					政策分野	①農業				
実施主体	市	所属部	産業部	所属課	農業政策課	予算書ページ	43	新規		継続	○	

1. 事業の目的・効果

近年、市内の新規就農者は施設園芸が中心であり、今後もトレーニングファーム卒業生や先進農家での農業研修を修了した意欲ある青年就農者の増加が見込まれる。しかし、施設園芸の場合、水源、日照、土壌等の条件が良い圃場の選定および、ハウスを建設するための土地の造成等に必要な資金の面において苦慮されているのが現状である。そのため、ハウス団地を整備することにより、新規就農者の圃場選定の課題を解決し、さらには土地の造成に対する費用削減を図ることで、新規就農者の負担軽減と安定した営農形態の確立、更には市外からの移住を促進することで新規就農者の確保を図る。

2. 事業内容

ハウス団地整備区画の暗渠排水、区画整理工、農作業道などの整備を行う。
　　補助率　県支出金:65%(うち50%は国庫支出金)　市:35%

3. 全体計画

事業期間 令和 2 年度 ～ 令和 8 年度　事業費(千円) 283,835

実施年度			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業内容			ハウス団地整備事業	ハウス団地整備事業	ハウス団地整備事業	ハウス団地整備事業
事業費(単位:千円)		補助率	60,522	69	52,396	96,512
財源内訳	国庫支出金		17,765			
	県支出金	65%	4,845		28,600	40,105
	市債					
	ふるさと応援寄附金		10,000			
	その他					
	一般財源		27,912	69	23,796	56,407

4. 本年度の事業費内訳

予算額(単位:千円)

内容		補助	単独
使用料及び賃借料	対象面積13,833㎡ 20,000円/反		277
工事請負費	区画整理工、雨水排水工、暗渠排水、農作業道工事	61,700	20,000
	【今回補正】		
	附帯工事の追加による増額		14,233
負担金補助及び交付金	(負担金)維持管理負担金、土地改良事業団体連合会特別賦課金		302
計		61,700	34,812

5. その他参考となる事項

※補助概要等については当初予算と同じ

当初予算事業費		82,279千円
12月補正事業費		14,233千円
(補正財源内訳)	一般財源	14,233千円
補正後事業費		96,512千円

※工事内容
ハウス団地内の雨水排水工、暗渠排水工、法面コンクリート張り等

【様式1】　　令和8年度　12月 補正予算　事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費	事業名	農地利用効率化協力金交付事業				
総合計画による位置づけ	基本方針	進化と創造、活力みなぎるまちづくり					政策分野	①農業				
実施主体	市	所属部	産業部	所属課	農業政策課		予算書ページ	43	新規	○	継続	

1. 事業の目的・効果

将来にわたり地域農業・農地を守っていくために、農地の集約化を推進し、効率的な農業経営を実現する。

2. 事業内容

調整が完了した農地集約マップに基づき、地域の担い手に農地集約ができた圃場10aあたりに以下の協力金を交付するもの。
農地所有者兼耕作者:50千円/10a
農地所有者又は現耕作者:所有者 30千円/10a, 現耕作者 20千円/10a

3. 全体計画　事業期間 令和 8 年度 ～ 令和 年度　事業費(千円) 500

実施年度			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業内容						農地集積が完了した農地に対して10a当たりの協力金を交付。
事業費(単位:千円)		補助率				500
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金	100%				500
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	その他					
	一般財源					

4. 本年度の事業費内訳　予算額(単位:千円)

内容		補助	単独
	【今回新規補正】500,000円		
19節 負担金、補助及び交付金	(補助金) 500,000円	500	
計		500	

5. その他参考となる事項

当初予算事業費	0 千円
12月補正事業費	500 千円
(補正財源内訳) 県支出金	500 千円
一般財源	0 千円
補正後事業費	500 千円

【様式1】　　令和8年度　12月 補正予算　事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款 8 土木費	項 2 道路橋りょう費	目 2 道路橋りょう新設改良費	事業名	道路メンテナンス事業(橋りょう補修整備)
総合計画による位置づけ	基本方針	自然と調和、快適住生活のまちづくり		政策分野	⑥道路・交通

実施主体	市	所属部	建設部	所属課	建設農林整備課	予算書ページ	48	新規		継続	○

1. 事業の目的・効果

市が管理する橋梁等について、長寿命化及び修繕等に係る費用の縮減を図りつつ、地域の道路網の安全性・信頼性を確保することを目的とする。

2. 事業内容

橋梁等の定期点検及び補修整備を行う。

3. 全体計画

事業期間 令和 5 年度 ～ 令和 8 年度　事業費(千円) 378,895

実施年度			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業内容			橋梁補修設計・補修工事・定期点検	橋梁補修設計・補修工事・修繕計画再策定	橋梁補修設計・補修工事・定期点検	橋梁補修工事・定期点検
事業費(単位:千円)		補助率	114,983	69,351	101,777	92,784
財源内訳	国庫支出金	57.75・58.3%	64,812	39,595	58,415	51,619
	県支出金					
	市債	90%・100%	33,000	18,300	24,100	20,700
	ふるさと応援寄附金					
	その他					
	一般財源		17,171	11,456	19,262	20,465

5. その他参考となる事項

当初予算事業費		100,900 千円
6月補正事業費		△ 8,116 千円
12月補正事業費		0 千円
(補正財源内訳)	市債	△ 1,200 千円
	一般財源	1,200 千円
補正後事業費		92,784 千円

4. 本年度の事業費内訳

予算額(単位:千円)

内容		補助	単独
委託料	橋梁定期点検	31,600	900
	【今回増額補正】業務内容増工による増	3,300	
工事請負費	橋梁補修工事	57,784	2,500
	【今回減額補正】入札落札等による減	△ 3,300	
計		89,384	3,400

【様式1】　　令和8年度　12月 補正予算　事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款 8 土木費	項 3 河川費	目 1 河川総務費	事業名	急傾斜地崩壊防止事業
総合計画による位置づけ	基本方針	助け合う安全・安心のまちづくり		政策分野	①消防・防災

実施主体	市	所属部	建設部	所属課	建設農林整備課	予算書ページ	49	新規		継続	○

1. 事業の目的・効果

急傾斜地の崩壊による災害から、人命・家屋を守る。

2. 事業内容

急傾斜地である地区の法面の測量調査及び整備工事を行う。

3. 全体計画　事業期間 令和 5 年度 ～ 令和 8 年度　事業費(千円) 68,931

実施年度			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業内容			法面崩壊防止工事概略設計・法面工事	法面崩壊防止工事概略設計	法面崩壊防止工事概略設計・法面工事	法面崩壊防止工事概略・詳細設計・法面工事
事業費(単位:千円)		補助率	1,472	2,398	29,861	35,200
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金	50%	600		13,079	13,750
	市債	100%	300		8,100	6,800
	ふるさと応援寄附金					
	その他	25%	300		4,923	6,875
	一般財源		272	2,398	3,759	7,775

5. その他参考となる事項

当初予算事業費		30,200 千円
12月補正事業費		5,000 千円
(補正財源内訳)	一般財源	5,000 千円
補正後事業費		35,200 千円

4. 本年度の事業費内訳　予算額(単位:千円)

内容		補助	単独
委託料	概略設計 N=1箇所		1,200
	【今回増額補正】法面詳細設計業務の追加		5,000
工事請負費	法面工事(温泉病院地区、丹生川1地区)	27,500	1,500
計		27,500	7,700

【様式1】　　令和8年度　12月 補正予算　事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 8 農業農村整備費	事業名	地域農業水利施設ストックマネジメント事業						
総合計画による位置づけ	基本方針	進化と創造、活力みなぎるまちづくり				政策分野	①農業				
実施主体	市	所属部	建設部	所属課	建設農林整備課	予算書ページ	44	新規		継続	○

1. 事業の目的・効果

農業水利施設を効率的に保全していくことを目的として改修等を実施し、施設の長寿命化を図る。

2. 事業内容

・小井手、板井手頭首工の改修を行う。
・塩田東部土地改良区が行う事業に対し、補助金を交付する。

3. 全体計画　事業期間 令和 5 年度 ～ 令和 8 年度　事業費(千円) 99,555

実施年度			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業内容			馬場下排水機場除塵機改修	馬場下排水機場除塵機改修	馬場下排水機場屋上防水改修	小井手・板井手頭首工改修
事業費(単位:千円)		補助率	26,210	37,232	10,579	25,534
財源内訳	国庫支出金	55%	12,100	18,260	4,000	11,000
	県支出金	15%	3,300	4,980	1,090	3,000
	市債	90%	5,900	9,000	1,900	3,700
	ふるさと応援寄附金					
	その他(分担金)	9%				1,800
	一般財源		4,910	4,992	3,589	6,034

5. その他参考となる事項

※事業概要等については当初予算と同じ

当初予算事業費	24,835千円
12月補正事業費	699千円
(補正財源内訳) 一般財源	699千円
補正後事業費	25,534千円

・塩田東部土地改良区に対する補助金の増
補助金　(事業費13,090千円-10,500千円)×27%＝699千円

4. 本年度の事業費内訳　　予算額(単位:千円)

内容		補助	単独
委託料	小井手・板井手頭首工改修設計	3,000	
工事請負費	小井手・板井手頭首工改修工事	17,000	1,500
負担金、補助及び交付金	(事業費賦課金)佐賀県土地改良事業団体連合会		500
	(補助金)塩田東部土地改良区		2,835
	【今回追加補正】 699千円		699
	(事業計画の変更による増 2,590千円×27%)		
計		20,000	5,534

【様式1】　　令和8年度　12月 補正予算　事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 8 農業農村整備費	事業名	基幹水利施設ストックマネジメント事業
総合計画による位置づけ	基本方針	進化と創造、活力みなぎるまちづくり		政策分野	①農業

実施主体	市	所属部	建設部	所属課	建設農林整備課	予算書ページ	43・44	新規		継続	○

1. 事業の目的・効果

大牟田排水機場ならびに三ヶ崎排水機場の効率的な機能を確保・維持するため、施設の長寿命化の観点に立った予防的な保全対策を通じ、施設管理の合理化を推進する。

2. 事業内容

機能保全計画に基づき、老朽化が進む大牟田排水機場の改修を行う。改修工事については、県営事業として実施され、市は負担金を支出する。
老朽化が進む三ヶ崎排水機場についても、令和9年度の事業採択に向けた計画概要書の作成及び排水解析業務を行う。

3. 全体計画

事業期間 令和 5 年度 ～ 令和 8 年度　事業費(千円) 75,507

実施年度			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業内容			大牟田排水機場計画概要書の作成及び排水解析業務	事業採択申請業務	大牟田排水機場改修	大牟田排水機場改修 三ヶ崎排水機場計画概要書の作成及び排水解析業務
事業費(単位:千円)		補助率	15,290	1,287	14,532	44,398
財源内訳	国庫支出金	定額100%	15,290			16,000
	県支出金					
	市債	90%			6,400	10,900
	ふるさと応援寄附金					
	その他					
	一般財源			1,287	8,132	17,498

4. 本年度の事業費内訳

内容		予算額(単位:千円) 補助	単独
委託料	三ヶ崎排水機場　計画概要書の作成及び排水解析業務	16,000	
	【今回追加補正】 3,900千円		3,900
	（実施設計による増）		
負担金、補助及び交付金	(負担金)佐賀県		16,000
	(特別賦課金)佐賀県土地改良事業団体連合会		98
	【今回追加補正】 8,400千円		8,400
	（他市町事業との調整による増　42,000千円×20%）		
計		16,000	28,398

5. その他参考となる事項

※事業概要等については当初予算と同じ

当初予算事業費		32,098千円
12月補正事業費		12,300千円
(補正財源内訳)	国庫支出金	8,000千円
	起債	3,700千円
	一般財源	600千円
補正後事業費		44,398千円

・大牟田排水機場改修工事費に対する負担金の増(8,400千円)
・三ヶ崎排水機場　計画概要書の作成等業務委託費の増(3,900千円)
・補助率の変更(50%→定額100%)による国庫補助金の増(8,000千円)

【様式1】　　令和8年度　12月 補正予算　事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 8 農業農村整備費	事業名	多面的機能支払交付金事業						
総合計画による位置づけ	基本方針	進化と創造、活力みなぎるまちづくり				政策分野	①農業				
実施主体	市	所属部	建設部	所属課	建設農林整備課	予算書ページ	43・44	新規		継続	○

1. 事業の目的・効果

農業・農村の多面的機能の発揮のため、地域活動等に対して支援を行うことで、地域資源の保全及び質的向上を図り、多面的機能が今後も適切に発揮されるようにするとともに、担い手の育成や地域の共助活動の再構築を後押しする。

2. 事業内容

農村地域における農道・水路・田・畑・ため池・パイプライン等の地域資源の保全、質的向上及び、長寿命化に資する活動に対する補助金の交付
農地維持・資源向上支払（共同活動）・・・49組織（2組織増）、資源向上支払（長寿命化）・・・47組織（5組織増）
888推進地域支援事業・・・2組織（1組織増）、田んぼダム推進事業・・・25組織（19組織増）

3. 全体計画　事業期間 令和 5 年度 ～ 令和 8 年度　事業費(千円) 303,000

実施年度			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業内容			農地等の保全管理、施設補修・更新	農地等の保全管理、施設補修・更新	農地等の保全管理、施設補修・更新	農地等の保全管理、施設補修・更新
事業費(単位:千円)		補助率	62,267	65,720	79,324	95,689
財源内訳	国庫支出金	50%、定額	31,598	31,753	38,093	43,013
	県支出金	25%、定額	15,145	16,883	19,600	27,114
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	その他（返還金）		69	13	277	898
	一般財源		15,455	17,071	21,354	24,664

4. 本年度の事業費内訳　　予算額(単位:千円)

内容		補助	単独
報酬	会計年度任用職員　1名分	2,153	
	【今回追加補正】 93千円		93
職員手当	会計年度任用職員　1名分	835	
	【今回追加補正】 46千円		46
共済費	会計年度任用職員　1名分		581
	【今回追加補正】 6千円		6
需用費	消耗品費（事務用品等）		41
役務費	通信運搬費（後納郵便料）		39
委託料	実績報告書確認業務	1,058	
負担金、補助及び交付金	（補助金）多面的機能支払交付金活動組織	90,162	
償還金、利子及び割引料	【今回追加補正】償還金　675千円		675
	農振除外、耕作放棄地による返還金（31組織）		
計		94,208	1,481

5. その他参考となる事項

※事業概要等については当初予算と同じ

当初予算事業費		94,869千円
12月補正事業費		820千円
（補正財源内訳）	その他（返還金）	898千円
	一般財源	△78千円
補正後事業費		95,689千円

・会計年度任用職員に係る人件費の増（人事院勧告による差額支給）　145千円
・返還金の内訳　　地元からの返還金　898千円
　　うち国及び県への返還金675千円、うち市への戻入金223千円

【様式1】　　令和8年度　12月 補正予算　事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款 6 農林水産業費	項 2 林業費	目 5 森林環境事業費	事業名	森林環境事業費
総合計画による位置づけ	基本方針	進化と創造、活力みなぎるまちづくり		政策分野	②林業

実施主体	市	所属部	建設部	所属課	建設農林整備課	予算書ページ	45	新規		継続	○

1. 事業の目的・効果

森林環境譲与税を財源として、市有林の間伐や人材育成、担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に関する事業を行い、森林整備の促進を図る。

2. 事業内容

森林環境譲与税を活用し、森林整備に必要な調査・測量を行い、早期に事業効果の発揮を目指すとともに、健全な森林形成を推進するため、林道等の路面整備及び担い手対策など事業体の体質強化を図る。
また、地球温暖化計画により脱炭素に向けた取り組みとして、令和7年度から市有林に係るJ－クレジットの創出・活用事業を行っている。令和8年度においては、クレジットの販売に向けたクレジット認証のためのモニタリング報告書の作成や審査機関への認証申請を行う。

3. 全体計画

事業期間 令和 5 年度 ～ 令和 8 年度　事業費(千円) 129,754

実施年度			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業内容			森林整備の促進に係る費用	森林整備の促進に係る費用	森林整備の促進に係る費用	森林整備の促進に係る費用
事業費(単位:千円)		補助率	22,022	30,610	34,769	42,353
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	その他(譲与税基金)		22,021	30,610	34,700	42,353
	一般財源		1		69	

4. 本年度の事業費内訳

予算額(単位:千円)

内容		補助	単独
委託料	調査測量・森林整備		20,493
	Jクレジットモニタリング報告書作成等業務委託		6,560
	【今回追加補正】 6,620千円		6,620
	（間伐施業面積 14.21haの増）		
使用料及び賃借料	県森林クラウドシステム使用料		385
負担金、補助及び交付金	森林環境支援事業補助金		4,375
	【今回追加補正】 3,920千円		3,920
	（高性能林業機械導入費の増）		
	（林業事業体担い手確保・育成支援事業費の増）		
計			42,353

5. その他参考となる事項

※事業概要等については当初予算と同じ

当初予算事業費	31,813千円
12月補正事業費	10,540千円
（補正財源内訳）一般財源（譲与税基金）	10,540千円
補正後事業費	42,353千円

※森林環境譲与税基金については、できるだけ基金に残さないよう過年度の未執行分も含めた積極的な有効活用するよう国県からの指導があっている。そのため、昨年度と同様、間伐等の森林経営管理事業の施工範囲を拡げ進捗を図るものである。

【様式1】　　令和8年度　12月 補正予算　事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款 6 農林水産業費	項 2 林業費	目 6 広川原キャンプ場費	事業名	キャンプ場管理費
総合計画による位置づけ	基本方針	進化と創造、活力みなぎるまちづくり		政策分野	②林業

実施主体	市	所属部	建設部	所属課	建設農林整備課	予算書ページ	45	新規		継続	○

1. 事業の目的・効果

本市がもつ緑豊かな大自然を通じて自然とふれあう場を提供するとともに、地域の特性を活かした地域内外の住民との交流活動の推進を図る。

2. 事業内容

令和7年度より指定管理者へ運営管理を移行したことにより、効率的な運用による収支状況の改善ならびに広川原キャンプ場の施設利用の活性化を目指す。

3. 全体計画

事業期間 令和 5 年度 ～ 令和 8 年度　事業費(千円) 62,750

実施年度			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業内容			キャンプ場の運営に係る経費	キャンプ場の運営に係る経費	キャンプ場の運営に係る経費	キャンプ場の運営に係る経費
事業費(単位:千円)		補助率	9,070	16,502	23,671	13,507
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	ふるさと応援寄附金		500	1,600		
	その他		3,782	4,047		
	一般財源		4,788	10,855	23,671	13,507

4. 本年度の事業費内訳

予算額(単位:千円)

内	容	補助	単独
需用費	修繕料		500
	【今回追加補正】 500千円		500
	(施設修繕費の増)		
役務費	通信運搬費、手数料、保険料		347
委託料	指定管理料、場内整備		9,035
使用料及び賃借料	国有林借受地賃借料、AEDリース料		125
工事請負費	場内整備		3,000
計			13,507

5. その他参考となる事項

※事業概要等については当初予算と同じ

当初予算事業費	10,007千円
6月補正事業費	3,000千円
12月補正事業費	500千円
(補正財源内訳) 一般財源	500千円
補正後事業費	13,507千円

・場内施設の修繕対応に係る費用の増(500千円)